



裁きの広場の鳥瞰



ヴァラルロ聖山での聖ミサ

通常時 : 9,30—11,30—16,00 (休日前日16,00) 休日の聖ミサ16,00
サマータイム時 : 9,30—11,30—17,00 (休日前日17,00) 休日の聖ミサ17,00

聖山司祭

13019 Varallo (Vercelli) Italy
Tel. 0163 51131

E-mail: rettore@sacromontedivarallo.it
Internet: www.sacromontedivarallo.it



ピエモンテ州ーロンバルディア州地域における
全ての聖山のなかで
最も古く、非常に重要な

SACRO MONTE DI VARALLO



聖堂の正面

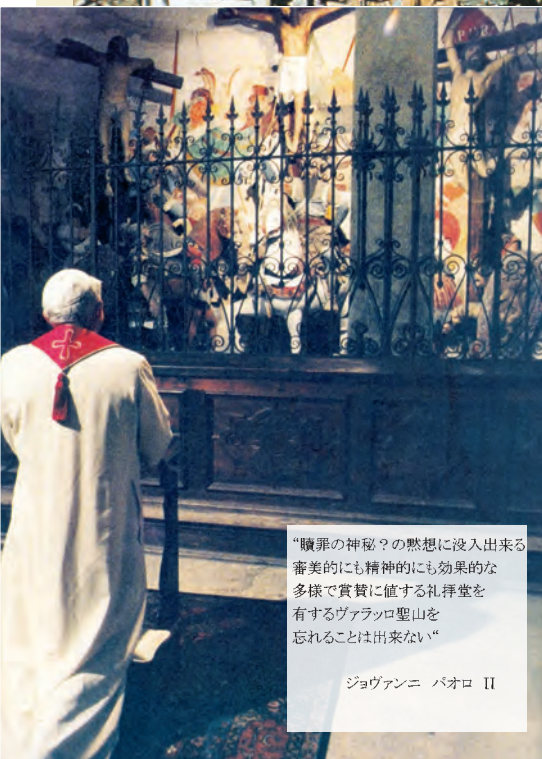


礼拝堂 1

ヴァラルロ聖山

ノヴァラ カトリック司教区
ヴェルチェッリ管区





“贖罪の神祕？の黙想に没入出来る
審美的にも精神的にも効果的な
多様で賞賛に値する礼拝堂を
有するヴァラッロ聖山を
忘れることは出来ない”

ジョヴァンニ パオロ II

ヴァラッロ聖山は、ピエモンテ州ーロンバルディア州
地域での全ての聖山のなかでも、最も古く、
非常に示唆に富んでいます。
その起源は、ミラノの修道士、ベルナルディーノ カイミ
の非凡な考えに基づいています。
長年パレスチナに滞在した後、聖地と同じ
ものをこの岩壁の上に再建しようと考えました。
当時、聖地への旅は、トルコの戦争の
影響で、困難なことでした。
“新エレサレム”はこのようにして1400年代の終り
に生れたのです。
“救いの主の物語”のすべてが、聖画と彫刻
(礼拝堂45、彫像800)を介してみごとに
展開されるという聖カルロ ボロメオが望んだ
とおりの大きな計画の総体がまとまり、1500年、
最初の礼拝堂(ナザレ、バツレヘム、ゴルゴタ、
聖墓)から始まりました。
自然の環境と魅惑に溢れる
この場所は、
人間の為の神の愛の行程を
回想して、肉体と精神の中に
“心の和らぎ”を覚える一時を
西暦2000年代をむかえた今日の巡礼
においても得ることが出来ます。

世界文化遺産の聖山として

長い歳月を待って
ヴァラッロがユネスコにより登録を認められた。



礼拝堂 35

礼拝堂 33





礼拝堂 38

隠れた部屋 ・ 眠っているマドンナ(部分)

